

被験者募集のご案内

[内容に関するお問い合わせ先・書類宛先]

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

TEL 0422-47-8000(内線 1550)

研究責任者 杏林大学保健学部理学療法学科 烏山 亜紀

現在、烏山研究室では、「ソール形状における非対称性が走行やバランス能力に与える影響」というテーマについて検討するため、以下の実験について被験者を募集しています。

研究課題名	ソール形状における非対称性が走行やバランス能力に与える影響
対象者の概要	<u>ご参加いただける方</u> 1. 20 歳以上 2. 整形外科的疾患や測定に支障となる疾患の既往がない方
実験の概要	<p>靴はファッション性や運動特性に応じた機能に基づき選択されます。実際の靴の構造について、足の支持機能に着目した構造の違いを検討した報告はありますが、ソールの形状の違いが、運動機能へ与える影響については不明です。今回は、ソールの対称性・非対称性の靴を着用し、走行やバランス能力などの運動機能の測定を実施し、走行やバランス能力などの運動能力へ与える影響を検討することを目的としています。</p> <p>以下の項目を、裸足・対称性ソール靴・非対称性ソール靴の3条件で測定を行います。</p> <p>①重心動揺 重心動揺計を使用し、静止立位で60秒間計測を実施します。</p> <p>②50m走 曲走路を左回り、右回りをそれぞれの条件で1回ずつ計測します。</p> <p>③反復横跳び</p> <p>④リバウンドジャンプ 足を肩幅に開き、両手を腰に当て、音声に従ってそのままの姿勢で7回続けてジャンプする。</p> <p>⑤ステッピング 音声指示に従って、5秒間左右交互に素早くステップを踏み続ける。ステップを踏む際には、必ず足の裏全体が床から離れるようにする。</p> <p>⑥10m歩行 「スタート」の合図のあと、右足から踏み出して、まっすぐ10m歩行する。</p> <p>*各測定間には十分な休息をとります</p>
実験時間	概ね 2時間程度
実施期間	2023年3月～2023年12月
謝礼	あり・なし
申し込み方法	■メールまたはQRコードによる応募をお願いいたします。 ① メールアドレス: aki-karasuyama@ks.kyorin-u.ac.jp

② メール本文へ以下をご記載ください：

氏名：

連絡先(メールアドレス)：

希望する曜日・時間帯など：

※メールでのご連絡または QR コードによる登録をいただきましたら、折り返しこちらからご連絡をいたします。



■参考資料：QRコードによる応募画面